

仙台市中央卸売市場花き市場・食肉市場将来ビジョン策定業務委託仕様書

1. 業務の名称

令和7年度「仙台市中央卸売市場花き市場・食肉市場将来ビジョン」策定業務

2. 業務目的

築後51年が経過した仙台市中央卸売市場本場においては、令和5年度より施設の再整備事業を進めているところであるが、築後49年が経過した食肉市場、築後37年が経過した花き市場においてはいずれも老朽化が進んでおり、施設の改修・修繕等を行いながら稼働しているところである。また、社会構造や流通の変化、後継者不足や少子高齢化に伴う生産者・消費者の動向を踏まえた対応も必要となっている。

本業務は、花き市場、食肉市場を取り巻く環境の変化を的確に捉え、改めて諸課題を整理し、場内関係者の合意形成を図りながら、市場の発展に向け、持続可能な市場運営のためのソフト・ハード両面に渡る「将来ビジョン」を策定することを目的とする。

3. 花き市場及び食肉市場の課題

(1) 花き市場の課題

今後も東北地方の拠点市場としての役割が期待されていることから、東北全体の花き類の物流拠点として「物流 2024 年問題」を乗り越えて対応するためにも、必要なハード整備について検討する必要がある。また、ソフト面においても、商品の入荷から出荷までの一連の取引をより効率的に行うため、新たな情報通信技術の導入なども視野に置きながら検討する必要がある。

(2) 食肉市場の課題

近年、生産者の減少や消費量の低迷により牛の集荷頭数の減少傾向にあり、取扱高が伸び悩んでいることに加えて、社会構造の変化によりと畜・加工技術者の確保が困難になっており、経営状況が悪化している。また、「仙台牛」をはじめとした和牛の海外輸出型施設への改修や大型化している出荷牛等への対応も求められている。

4. 履行期間

契約締結の日から、令和8年3月 31 日(火)まで

5. 履行場所

仙台市中央卸売市場(仙台市若林区卸町4丁目3-1)

仙台市中央卸売市場花き市場(仙台市宮城野区苦竹4丁目1-20)

仙台市中央卸売市場食肉市場(仙台市宮城野区扇町6丁目 3-6)

6. 業務内容

(1) 仙台市中央卸売市場花き市場・食肉市場将来ビジョンの作成に向けた調査検討の実施

近年の物流2024年問題などの外部環境や国の指針、また花き・食肉の各部の課題などを踏まえた将来ビジョンを作成する。

また、内容については、以下の内容を踏まえたものとし、花き市場、食肉市場それぞれビジョンを作成するものとする。

本市の花き市場が東北のハブ市場として求められている役割を果たすことを念頭に、重点的な取組項目の抽出及び提案をするとともに、中長期的な成果を見据えた具体的な取組の内容及びスケジュールを作成する。

なお、ビジョンに盛り込む内容については、以下のとおりとする。

① 両市場の概要

- ・市場の概要(組織、施設、使用料、仙台市中央卸売市場事業特別会計(歳入・歳出))
- ・取扱高の推移(花き部、食肉部)
- ・国内の主要中央卸売市場の取扱高と占有率
- ・場内の物流の流れ
- ・両市場の卸売業者、仲卸業者、売買参加者及び県内食料品小売店舗の推移
- ・主な施設設備、機能と現在の老朽化対策
- ・歳入、運営費、設備投資、修繕費、企業債残高等の推移

② 両市場を取り巻く社会状況

- ・社会構造(少子高齢化の進展)及び市民意識の変化【本市、宮城県、東北6県、全国】
※将来の人口予測については、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計を参考としながら作成すること
- ・市場外流通の拡大、卸売市場経由率
- ・人口推計に基づく食生活、生活様式の変化
- ・花き及び肉牛・豚生産者の現状と将来見通し
- ・生鮮食料品の需給予測、輸出入の見通し
- ・需給予測に基づく取扱数量とインフレ等を見据えた、市場取扱高の見通し
- ・市場関係者からの聞き取り(両市場における現状評価や課題、期待など)
また、両市場におけるピーク時の物量を見据えた必要な施設・規模(市場関係者への聞き取りや、実績等に基づき算定)
- ・衛生、品質管理水準の変化
- ・物流2024問題にかかる物流の変化と将来的な見通し、また将来的な見通しに係る必要な機能の提案

③ 強化方針と展望

- ・「①、②」の状況を踏まえ、両市場の令和19年までの収支見通しの算出
- ・各市場における取扱高の向上と、歳入確保に向けた取り組みの方向性を検討し、他市場の先進的な取り組み事例も把握しながら、具体的な手法の提案を行うとともに、その提案に基づく収支予測を実施する。
- ・主に花き市場におけるストックポイントの必要性和必要なハード・ソフトの検討、また、東北の拠点市場として具体的に果たすべき役割とその手法。
- ・取扱高や将来の見通し、また新たなせりシステム導入などを踏まえた将来花き市場の概算

必要面積の算出。

- ・主に食肉市場における輸出対策の強化に向けた対応設備と導入コスト、必要な体制

④ 設備投資方針の検討

- ・設備投資方針の概要と実施スケジュール

⑤ 投資・財政計画

本委託における提案内容を実行した場合の将来投資、財政計画のおおまかな試算を行う。

- ・投資内容、財源の検討
- ・収支見通し、収支計画
- ・今後の設備投資や財源に係る考え方

(2) 報告書の作成

① 仕様

紙及び電子データ(花き市場、食肉市場それぞれ作成)

② 内容

調査検討の項目に基づいて編集

③ 部数

各 50 部

④ 納品場所

仙台市中央卸売市場(仙台市若林区卸町4丁目3-1)

⑤ 納期

令和8年3月 31 日(火)

7.著作権の帰属

- (1) 本契約の成果品及び本契約において作成された一切の書類、電子情報(以下「業務委託の成果等」という。)の著作権等知的財産権についての権利は全て本市に帰属する。
- (2) 受託者は、本市が承諾した場合を除き、業務の成果等を他の者に公表または開示してはならない。また、本契約終了後も同様とする。

8.支払い方法

契約代金は、本契約の履行がすべて完了し、成果品等の検査に合格した後、受託者からの適法な請求書を本市が受領して30日以内に一括で支払うものとする。

9.その他

委託者が令和4年3月に作成した「仙台市中央卸売市場再整備に関する調査検討業務報告書」を参考とすること。

10.担当課

仙台市中央卸売市場管理課